

— 人と街をつなぐ、未来へのデザイン —

藤コンサル 株式会社



本社：〒451-0025 名古屋市西区上名古屋3-12-5
 TEL：052-522-7701
 FAX：052-531-2545
 URL：http://www.fuji-con.co.jp
 設立：1988年8月3日
 代表者：代表取締役 藤本桂介
 従業員：53名（2017年6月1日現在）



本社社屋



経営計画発表会



優良業務表彰



全社員懇親会

沿革

当社は1988年に設立以来、今年で30年目を迎えています。当初は、土地家屋調査業務と測量を主体としていましたが、1998年に「藤コンサルタツ株式会社」へ改称と同じくして業務の拡大を図り、補償コンサルタント業務、建設コンサルタント業務と徐々に業務範囲を広げてきました。2001年には現在の「藤コンサル株式会社」に改称し、部門登録も道路、鋼構造及びコンクリート、河川、砂防及び海岸・海洋、下水道、建設環境の5部門となり、総合コンサルタント会社として、本社のある愛知県、事務所のある岐阜県など、東海地方を中心に社会資本整備に取り組んでいます。

経営理念

当社は、「我々は土木技術で地球を科学し 社会に貢献する」を経営理念としています。

全ての企業における存在意義は、社会に貢献することであり、どんなかたちで貢献するかは企業によって様々です。当社は、総精鋭の技術者集団として、「TRUTH（誠実）」「THINK（創造）」「FAIR（公正）」を社訓として

掲げて社会資本整備に取り組み、人々の安全・安心な暮らしを守ることで社会に貢献していきます。

技術サービス

官公庁発注の建設コンサルタント業務をはじめ、測量、調査業務にも取り組んでいます。

【建設コンサルタント業務分野】

道路・構造・河川分野を主軸とし、特に近年は、道路施設の点検、診断、補修、補強など、公共施設の長寿命化や耐震補強の業務が主流をなしています。また、急傾斜崩壊対策や落石対策などの災害防除事業の調査、設計に携わるなど地域の安全と安心の確保にも取り組んでいます。さらに、点検調査においては、接近が困難な箇所の3Dスキャナーによる計測やロープアクセスを用いた点検など、積極的に新技術の活用も図っています。

【測量、調査業務分野】

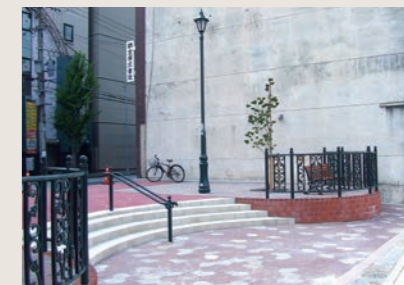
一級水準測量、一級基準点測量から公共測量、環境調査、交通量調査と幅広い分野をドメインとし、技術力の研鑽による品質の確保はもとより、安全管理や調査



技術ミーティング



幹線道路設計



ポケットパーク整備設計



現場施工講習会



水制工整備設計



橋梁点検



橋梁耐震補強設計



自転車道整備設計



深浅測量

場所でのトラブルの回避のための教育訓練を社内研修会により徹底を図っています。こうした取り組みが評価され、2016年度業務では、中部地方整備局愛知県事務所より交通量調査業務において事務所長表彰をいただき、今後の業務を進めるうえでの大きな励みとなりました。

【技術開発】

国土交通省による新しい取り組みとして「i-Construction」が進められています。当社においても3Dスキャナーによるデータの確保から、構造物の形状と構造物間の離隔の把握などからの足場等の仮設工法の検討や、3次元データを用いた道路の走行シミュレーションによる線形検討、有筋構造物の配筋の妥当性の検証、河川堤防の量・質的改良における対策量の算定など、ICT技術の開発・習得に取り組んでいます。

人財共育

当社では、「人材」ではなく、「人財」という言葉を使います。社員は会社の大切な財産だと考えるからです。

また、「教育」を「共育」と言い、一方的に教え育てる

のではなく、共に育っていくものだと考えます。優秀な人材を採用し、共に成長していくことが、今、当社にとって一番の課題でもあります。その一環として、社内において技術士試験のための勉強会を開催しています。社内の技術委員会に属する技術士が講師となって、受験資格のあるすべての社員を対象に、願書の作成や論文の添削指導を行っています。2016年度は20代の若手社員が合格できました。

この他にも技術研究発表会など様々な社内研修を行うとともに、専門性をより極めるよう、社外の研究会などへも積極的に参加し、技術者それぞれがお互いに勉強しあい、意識を高めあう土壌を醸成しています。

おわりに

当社は、若手技術者が多く、ベテラン技術者からの技術の継承などの課題がありますが、技術の研鑽はもとより、コミュニケーションの確保や時間管理に留意するなど働き方改革を積極的に進め、建設コンサルタントとして魅力ある企業を目指しています。

(文：取締役技術部長 今瀬佳人)